

地酒を味わう

10月27日(日)、矢板の酒販売組合により、地酒を楽しむ会が開催されました。地元の2つの酒蔵のお酒や県内はもとより県外からも多くの日本酒が集まりました。会場には100人を越える方が集まり、細かな味の違いを楽しんでいました。



秋の花火を満喫

10月19日(土)、つつじの郷やいた花火大会が、文化会館周辺を会場に開催されました。尺玉やスターメインなど、彩鮮やかな花火が、約10,000発打ち上げられました。当日は、FMラジオ番組「矢板時間」の公開生放送も行われ、市内外から大勢の方が会場を訪れ秋の花火を満喫しました。

ともなりまつりで楽しもう！

11月3日(祝)、文化会館周辺で、「つつじの郷やいた ともなりまつり2013」が開催されました。開会式では、3歳を迎えた市のマスコットキャラクターともなりくんに、特別住民票が交付されました。会場には、多くの出店が並んだほか、特設ステージでもさまざまなイベントが行われました。この日の売り上げから75,020円が東日本大震災への復興義援金として社会福祉協議会に寄付されました。皆さまご協力ありがとうございました。



秋の叙勲 おめでとうございます



旭日双光章
【地方自治】
せきや ひでお
関谷 秀雄さん
(豊田)

1991年から5期連続で矢板市議を務め、正副議長などを歴任。



瑞宝単光章
【消防功績】
くわばら まさひさ
桑原 雅久さん
(東町)

1969年に矢板市消防本部に入り、後に改組した塩谷広域行政組合消防本部を消防司令長で退職。

市内を花いっぱい

11月1日(金)、矢板警察署とJR東日本から感謝状を贈られた「矢板花の会」の皆さんが市長を表敬訪問しました。この感謝状は、日ごろから矢板駅前を多くの花のプランターで飾ったり、長峰公園に植栽をするなど、さまざまな活動に対して贈られたものです。小口会長は、「これからも賛同してくれる仲間を増やして、市内に彩りを添えていきたい」と話していました。



セブンイレブンの森

11月9日(土)、県民の森で関係者ら169人が参加し「栃木セブンの森」の植樹式が行われました。この活動は、セブンイレブンと県と市が「森づくりに関する」協定を結び、森林の保全活動を行っていくものです。この日は、コナラやケヤキなどの広葉樹約3,000本が植えられました。



泉で秋のふれあい

10月19日(土)、泉公民館で泉地域ふれあい祭りが開催されました。地元野菜の販売や日用品のバザー、つくたての餅や焼きそばの販売も行われました。イベントでは、泉中2年生による企画から運営まで全て手作りの子ども会ゲームや牛乳の早飲み大会が行われるなど、多くの方が泉公民館を訪れ、楽しんでいる様子でした。



新片岡駅に向けて

11月6日(水)、片岡駅東西自由通路設置および駅舎橋上化工事着工の安全祈願祭が行われ、関係者により工事の安全が祈願されました。今後は、来年に仮駅舎を造り、新しい片岡駅は平成27年3月に完成予定です。

